

令和5年度第1回横浜市保健医療協議会会議録	
日 時	令和5年8月28日（月）19時00分～19時54分
開催場所	横浜市役所18階みなと1・2・3会議室
出席者	石川ベンジャミン光一委員、稲田健委員、叶谷由佳委員、田原恵委員、伏見清秀委員、宮城悦子委員、山本龍生委員、石内亮委員、齊藤悦子委員、佐伯隆史委員、坂本悟委員、下尾直子委員、辻村陽子委員、戸塚武和委員、中村雅一委員、松井住仁委員、溝呂木啓之委員、吉田直人委員
欠席者	白川敏雄委員、八亀忠勝委員
開催形態	公開（傍聴者0人）
議 題	<p>議 題</p> <p>（1）令和5年度病床整備事前協議について 【資料1】</p> <p>報 告</p> <p>（1）病床整備の進捗状況について 【資料2】</p> <p>（2）「よこはま保健医療プラン2018」2022年度単年度振り返りについて 【資料3】</p> <p>（3）「よこはま保健医療プラン2024」の検討状況について 【資料4】</p>
決定事項	<p>1 横浜二次保健医療圏については令和5年度病床整備事前協議の対象とします。</p> <p>2 病床整備検討部会を設置します。</p>
議 事	<p>1 開会（定足数、傍聴人の報告、議事録の作成、局長あいさつ及び委員紹介）</p> <p>2 副会長について</p> <p>（事務局丸山課長）当協議会の副会長は、戸塚委員の前任であります、水野前横浜市医師会会長にご就任いただいております。副会長の選任は、当協議会運営要綱第5条第2項により、会長が指名することとなっております。伏見会長のご指名を頂きましたので、戸塚委員に副会長にご就任いただきたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">[一同了承]</p> <p>3 議 題</p> <p>（1）令和5年度病床整備事前協議について【資料1】</p> <p>（事務局山本課長）〔議題（1）について説明〕</p> <p>（伏見会長）ただいまの事務局からの説明につきまして、質問・意見等ある方は挙手をお願いいたします。</p> <p>（委員）〔意見なし〕</p> <p>（伏見会長）特に反対意見等ないようですので、病床整備につきましては、横浜地域では4月1日時点で既存病床数が基準病床数を下回っているということですので、当協議会としては、令和5年度は病床整備事前協議の対象とすべきであるとい</p>

う意見を横浜市長へ報告したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員) [異議なし]

(伏見会長) ありがとうございます。それでは、事務局は手続を進めていただきたいと思います。

次に、部会の設置についてです。当協議会運営要綱第7条第2項及び第4項では、部会の構成員及び部会長は、会長が指名することとなっております。病床整備検討部会の部会長につきましては、前回の経験を踏まえ石川委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) [意義なし]

(伏見会長)

石川委員、どうぞよろしくお願いいいたします。

次に、部会については原則公開となりますが、当協議会運営要綱第8条により、委員の承諾があれば、会議の全部を非公開とすることができるとなっております。公開することで、率直な意見の交換もしくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがあることや、特定の医療機関に不利益を及ぼすおそれのある情報を取り扱うこととなりますので、非公開の扱いとさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) [異議なし]

(伏見会長) ありがとうございます。それでは、今年度の部会については非公開とさせていただきます。

部会の構成員等について、事務局から提案はありますでしょうか。

(事務局山本課長) 部会の構成員につきましては、昨年度と同様、医療関係団体の先生方あるいは有識者の先生方で、部会長を含めて7名程度にさせていただければと考えております。

また、令和6年度以降の病床整備については、資料1の10ページの考え方に基づいて病床整備検討部会で検討していきたいと思います。

(伏見会長) ありがとうございます。まず、1点目の、部会長以外の構成員6名については、会長に一任いただくということによろしいでしょうか。

(委員) [異議なし]

(伏見会長) 2点目の、次年度以降の病床整備について、今お示しいただきましたように、部会で検討いただくという形をお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。ご意見、反対意見、注文等、特にないでしょうか。

(委員) [異議なし]

(伏見会長) ありがとうございます。構成員につきましては、石川部会長と相談して選任させていただいた方の了承が得られましたら、別途ご報告させていただきたいと思います。部会での検討を今後どうぞよろしくお願いいしたいと思います。

4 報 告

(1) 病床整備の進捗状況について【資料2】

(事務局山本課長) [報告(1)について説明]

(伏見会長) ただいまの事務局からの報告についてご質問・ご意見等ありましたら挙手をお願いしたいと思います。

(委員) [意見なし]

(2) 「よこはま保健医療プラン2018」2022年度単年度振り返りについて【資料3】

(事務局丸山課長) [報告(2)について説明]

(伏見会長) ただいまの事務局からの説明につきましてご質問等ありましたら挙手をお願いしたいと思います。

(松井委員) 資料3の2ページ目、最初の項目《将来において不足する病床機能の確保》の評価Cですけれども、確かに増床の希望はなかったのですが、増床できるかどうかというのは各病院の事情もあり、一生懸命やっていることは確かだと思うので、評価はCではないのではないのでしょうか。

(事務局丸山課長) ご意見ありがとうございます。松井委員がおっしゃるように、一生懸命やっているといると思うのですが、単年度振り返りということで、あくまで目標の数値に達したか達していないかで評価をしております。実は今、策定を検討しております次期よこはま保健医療プランについて、単独の項目だけでなく、各施策がつながって体系化して全体で評価できるような、振り返りの工夫をしていきたいと思っております。松井委員、貴重なご意見ありがとうございます。

(伏見会長) どうもありがとうございます。ほかにご質問・ご意見等ありますでしょうか。

(戸塚副会長) 資料3の2ページ目の一番下、《医療従事者等の確保・養成》のことについて申し上げます。これはC評価で、卒業生数が目標に達しなかったということでございまして、横浜市病院協会のほうは十分達しているのですが、横浜市医師会の聖灯看護専門学校の卒業生が、目標144人に対して129人です。この原因はいろいろあるのですが、近年、看護師さんになる方は皆、大学を希望しておられまして、専門学校に入学する方はなかなか少なくなってきております。目標に達しなかったことは事実でございますので、これは一層努力して頑張りたいと思います。以上でございます。

(伏見会長) ありがとうございます。ほかにご意見・ご質問等ありますでしょうか。

(叶谷委員) 1つ質問ですが、資料3の2ページ目《在宅医療の充実》に自宅看取り率と在宅看取り率というのがあるのですが、この在宅というのは、例えばサービス付き高齢者住宅や有料老人ホーム等で亡くなった方はこちらに計上し、自宅というのはあくまでもご本人のおうちで亡くなった方というような定義の違いという理

解でよろしいでしょうか。

(事務局大庭部長) 叶谷委員がおっしゃるとおりで、自宅看取り率というのは、純粹にご自宅でお亡くなりになった方を対象にしており、一方、在宅看取り率につきましては、施設でお亡くなりになった方も含まれた形になっております。

(叶谷委員) ありがとうございます。そうすると、両方足すと2つの目標値は大体クリアしていると思ったので、自宅と在宅に分けなくても、目標値は2つ合わせて在宅で看取られる方が多くなっているという理解でいいのではないかと思ったので、定義を聞かせていただきました。

(事務局大庭部長) ご意見ありがとうございます。

(伏見会長) ありがとうございます。松井委員、お願いします。

(松井委員) 全体的に、確かに目標値は絶対必要だと思いますが、それにあまり固執していると、その目標を達成するために別のことをやってしまうとか、変なことになってしまいます。その辺も評価をいろいろ考えてやっていただきたいと思います。

(事務局丸山課長) ありがとうございます。おっしゃるとおり、施策ごとの目標の数値について、機械的などころもありますので、振り返りの方法等はしっかりこちらでも検討させていただいて、より良い見直し、振り返りができるように考えていきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

(伏見会長) ありがとうございます。ぜひよろしくお願ひしたいと思います。ほかはいかがでしょうか。

(委員) [意見なし]

(3) 「よこはま保健医療プラン2024」の検討状況について【資料4】

(事務局丸山課長) [報告(3)について説明]

(伏見会長) ただいまの事務局からのご説明につきましてご質問・ご意見等ある方は挙手をお願いいたします。

(吉田委員) 今ご説明いただきましたように、素案の案について現在調整させていただいているところでございますが、よこはま保健医療プラン2024は2018に比べて大分ボリュームが減ることも承知しております。非常に記載の仕方が難しいということも理解はしております。ただ、2018の施策や、先程ご説明があった評価を検討して、決して後戻りしないような内容にしていきたいという要望がございます。それと、先だつてのよこはま保健医療プラン策定検討部会で本会からの委員が意見を申し上げたところでございますが、本協議会でも意見の一部を披露させていただきます。横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例第8条の重点項目と整合を取る必要もございますので、ぜひとも歯科口腔保健医療の章立てのところとは別に、主要な疾病ごと、主要な事業ごとに、やはり歯科との関連づけという記載が必要であると本会では考えておりますので、時間が非常に限られているところ恐縮です

	<p>が、ぜひともどうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。</p> <p>(事務局高橋部長) 貴重なご意見ありがとうございます。現行のプランから後戻りしないようにという点と、いろいろな施策を歯科と関連づけるということについてはしっかりと検討し、この後、整理をさせていただければと思います。</p> <p>(伏見会長) ありがとうございます。ほかにご意見・ご質問はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>(委員) [意見なし]</p> <p>(伏見会長) 本日予定した議題は以上になります。事務局から何か発言等ありましたらお願いいたします。</p> <p>(事務局丸山課長) 次回の保健医療協議会の開催になりますが、第2回ということで、来年の1月から2月、年明けに開催させていただく予定でございます。事務局からは以上になります。</p> <p>(伏見会長) [閉会のあいさつ]</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 : 令和5年度病床整備事前協議の実施について ・資料2 : 病床整備の進捗状況について ・資料3 : 「よこはま保健医療プラン2018」2022年度単年度振り返りについて ・資料4 : よこはま保健医療プラン策定検討部会の検討状況について ・資料4別紙 : 「よこはま保健医療プラン2024」素案概要 ・参考資料1 : 横浜市保健医療協議会運営要綱 ・参考資料2 : 横浜市の保有する情報の公開に関する条例 (一部抜粋) ・参考資料3 : 「よこはま保健医療プラン2018」振り返り評価シート ・参考資料4 : 「よこはま保健医療プラン2024」素案 (案)